

BD / DVD

セットアップガイド

BRD-SH8B この度は、「BRD-SH8B」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

I-O DATA

B-MANU201045-02

動作環境の確認

	Blu-ray Disc/DVD映像編集時、Blu-ray Disc/DVD映像再生 ※2、※3時	Blu-ray Disc/DVDデータ書き込み時
対応機種 ※1	本製品が取付可能なドライブベイ (5インチベイ) と Serial ATA インターフェイス ※4 を搭載した DOS/V マシン	
対応OS	Windows Vista ※32bitのみ、Windows XP Service Pack 2	Windows Vista ※32bitのみ、Windows XP Service Pack 2、Windows 2000 Professional Service Pack 4
搭載CPU	Core 2 Duo E6400 (2.13GHz) 以上 AMD Athlon 64 X2 3800+ 以上	Pentium 4 (1.8GHz) 以上
メモリ	1GB 以上	512MB 以上
ハードディスク	空き容量 30GB 以上 (Blu-ray映像編集時は60GB以上推奨)	
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度	
インターネット	本製品をご利用には、インターネット接続環境が必要です。	
対応メディア ※5	●B D : BD-R、BD-RE ※6、BD-ROM ●DVD : DVD+R ※7、※8、DVD+RW、DVD-R ※8、※9、DVD-RW、DVD-RAM ※10、DVD-ROM ●C D : CD-R、CD-RW、CD-ROM	

メディア	メディアの速度	メーカー名
1層BD-R	6倍速 (最大8倍速書き込み ※13)	ソニー、TDK
	6倍速	パナソニック
	4倍速 (最大8倍速書き込み ※13)	TDK、パナソニック、日立マクセル、三菱化学
	2倍速 (最大8倍速書き込み ※13)	三菱化学
	2倍速 (最大6倍速書き込み ※13)	パナソニック、日立マクセル
	2倍速	ソニー
2層BD-R	2倍速 (LTH)	太陽誘電、日立マクセル、日本ビクター、三菱化学
	6倍速 (最大8倍速書き込み ※13)	TDK
	6倍速	パナソニック
	4倍速 (最大6倍速書き込み ※13)	TDK、三菱化学
	4倍速	パナソニック
	2倍速 (最大4倍速書き込み ※13)	三菱化学
推奨メディア ※11	2倍速	TDK、パナソニック
	2倍速 (最大2.3倍速書き込み ※13)	ソニー、TDK、パナソニック、三菱化学
1層BD-RE	2倍速	TDK、パナソニック
2層BD-RE	2倍速	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
1層DVD+R	16倍速	ソニー、太陽誘電、三菱化学
2層DVD+R	8倍速 (最大4倍速書き込み)	三菱化学
DVD+RW	2.4倍速	リコー
1層DVD-R	8倍速	三菱化学
2層DVD-R	8倍速 (最大4倍速書き込み)	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
DVD-RW	4倍速	三菱化学
DVD-RAM ※12	5倍速	パナソニック、日立マクセル
CD-R	3倍速	パナソニック、日立マクセル
CD-RW	太陽誘電、三菱化学	三菱化学

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン(PIO)にてご案内しております。
<http://www.iodata.jp/pio/>

※2 Blu-rayを再生する際には、以下の環境が必要です。

- チップセット: i945以上
- 以下の条件を満たしたグラフィックアクセラレータボード:
 - ・PCI-Express接続
 - ・NVIDIA社製 GeForce 8400GS以上またはAMD社製 Radeon HD 2400以上またはIntel GMA X4500HDを搭載
 - ・ビデオメモリ 256MB以上を搭載
 - ・(デジタル接続の場合) HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
 - ・最新のドライバがインストールされていること
- ディスプレイ (デジタル接続の場合) HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載したディスプレイ
- ※アナログ接続での再生は2010年まで

※3 CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合は、以下を満たしている必要があります。

- グラフィックアクセラレータボード:
 - ・PCI-Expressと接続
 - ・最新のドライバがインストールされていること
 - ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
- ディスプレイ
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載

※4 ●Intel 915以降のチップセット、ICH6以降を搭載したパソコンに対応しております。
●増設されたSerial ATA接続インターフェイスには対応していません。
●本製品にはSerial ATAケーブル及びSerial ATA電源ケーブルは添付していません。パソコン本体に添付してない場合は別途ご用意ください。

※5 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●BD-DVD、CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6 カートリッジタイプのBD-REメディアには対応していません。

※7 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※8 2層DVD±Rメディアに、「B's CLIP」にて書き込みを行った場合、他のドライブで読み書きできません。

※9 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※10 カートリッジから取り出し可能なメディア (TYPE I) および2.6GB/面のメディアには対応していません。

※11 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
●メディアメーカーの生産の都合により、入手困難となる場合があります。

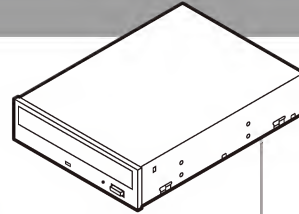
※12 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※13 弊社は記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

1. 準備しよう

内容物を確認します

- ☐ にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不用品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。



- ☐ ドライブ (1枚)
- ☒ セットアップガイド (本書/1枚)
- ☐ BD Pro ツールズコレクション for BRD-H8 (CD-ROM/1枚)
- ☐ Corel ソフトウェア CD (CD-ROM/1枚)
- ☐ Ulead DVD MovieWriter CPRM 対応キーダウンロードのご案内 (1枚)
- ☐ 取り付けネジ (4本)
- ☐ ハードウェア保証書 (1枚) →

ハードウェア保証書について
「ハードウェア保証書」と「保証規定」は、本製品の箱に印刷されております。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

シリアル番号 (S/N) をメモします

シリアル番号 (S/N) は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例: A0A0000000XX)
シリアル番号 (S/N) を下の枠にメモしてください。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

シリアル番号 (S/N) は以下の際に必要な場合があります。

最新版ファームウェア等のダウンロード <http://www.iodata.jp/lib/>

ユーザー登録 <http://www.iodata.jp/regist/>

各部の名称

ドライブ前面



アクセスランプ

読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

ドライブ背面



Serial ATA コネクター

パソコンの Serial ATA ケーブルを接続します。

Serial ATA 電源コネクター

パソコンの Serial ATA 電源ケーブルを接続します。

製品仕様

ドライブ名	BH08N (OEM供給元: 株式会社日立LGデータストレージ)												平均アクセスタイム				●BD-ROM: 180ms ●DVD-ROM: 160ms ●DVD-RAM: 180ms ●CD-ROM: 150ms			
インターフェイス仕様	Serial ATA												適合フォーマット				●B D: BD-ROM, BD-R, BD-RE ●DVD: DVD-Video, DVD-ROM ●C D: CD-ROM mode 1, CD-ROM mode2 (form 1, form 2), CD-I, PhotoCD, Video CD, CD-DA, CD-TEXT			
設置条件	設置方向: 水平、垂直 (垂直は12cmメディアのみ対応)												書き込み方法				●BD-RE : Random Access, Sequential Recording ●BD-R : Sequential Recording ●DVD+R/R DL : Sequential write ●DVD+RW : Random write ●DVD-R : Disc at Once ●DVD-R DL : Disc at Once, Incremental ●DVD-RW : Disc at Once, Incremental, Restricted Overwrite ●DVD-RAM : Random Access ●CD-R/RW : Disc at Once, Session at Once, Track at Once, Packet Writing			
ディスクローディング方式	トレイタイプ/オートローディング												電源仕様				DC +5V±5%、+12V±10%			
データバッファサイズ	4MB												定格電流				5V:1.2A, 12V:1.6A			
最大書き込み/ 読み込み速度	BD ※	1層-R	2層-R	1層-R(LTH)	1層-RE	2層-RE	1層-ROM	2層-ROM							動作温度	+5~+35℃ (パソコンの動作する温度範囲であること)				
	書き込み	x8	x8	x2	x2.3	x2	-	-							動作湿度	20%~80% (結露なきこと)				
	読み込み	x8	x8	x4	x4.8	x4.8	x8	x8							外形寸法	146(W)×185(D)×41.3(H)mm (突起部分を除く)				
	DVD	1層+R	2層+R	1層-R	2層-R	1層-RW	2層-RW	1層-ROM	2層-ROM							質量	約900g			
	書き込み	x16	x4	x8	x16	x4	x6	x5	-											
	読み込み	x16	x8	x10	x16	x8	x10	x5	x16	x12										
	CD	-R	-RW	ROM																
	書き込み	x48	x24	-																
	読み込み	x48	x40	x48																
※ BD × 1 の転送速度はDVDの × 3.25 に相当します。																				

2. 接続しよう

●お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
●Serial ATA インターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.3

各ケーブルを接続します。

① Serial ATA ケーブル

パソコン本体から出ている Serial ATA ケーブルを、本製品の Serial ATA コネクターに接続します。

※本製品には Serial ATA ケーブルを添付していません。パソコン本体に Serial ATA ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

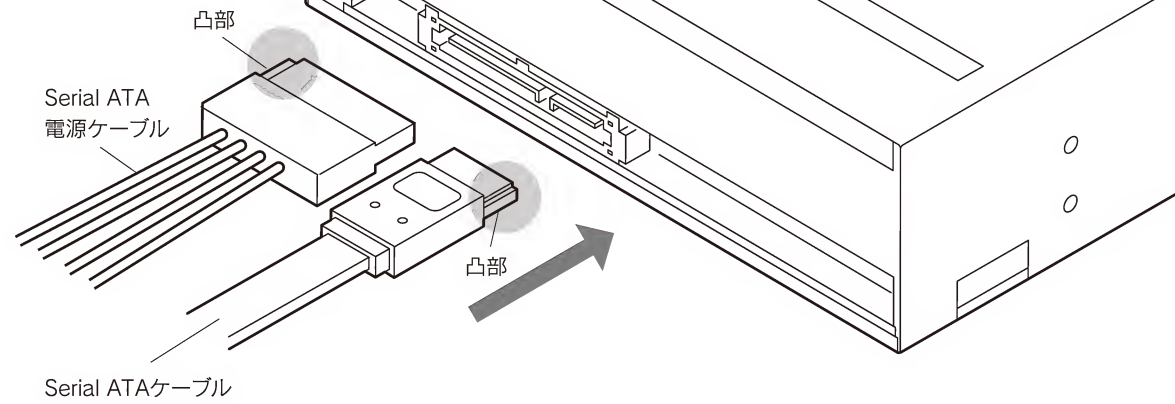
② Serial ATA 電源ケーブル

パソコン本体から出ている Serial ATA 電源ケーブルを本製品の Serial ATA 電源コネクターに接続します。

※本製品には Serial ATA 電源ケーブルを添付していません。パソコン本体に Serial ATA 電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

ケーブルには向きがあります
Serial ATA ケーブルの凸部が右側、Serial ATA 電源ケーブルの凸部が左側になるように挿入します。
逆向きでは挿し込めないようになっていますが、無理に差し込むとすると、コネクターが破損します。

※パソコンによって Serial ATA ケーブルの形状が下図と若干異なる場合があります。Serial ATA ケーブルであれば仕様は同じですので、凸部の向きにだけご注意ください。ご使用ください。



手順.4

添付のネジで本製品を固定します。
パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

3. 確認しよう

正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して [マイコンピュータ] (または [コンピュータ]) を開き、本製品のアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑ (画面例: Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合)

●ドライブ文字 (番号) は環境によって異なります。

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

- [表示] メニューの [最新の情報に変更] をクリックしてみてください。
- ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)
- 添付 DVD-ROM に収録されている Q&A の [困ったときには] / [パソコン接続時の問題] の対応をご覧ください。

注意事項

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引き張らないで、コネクターを持って抜いてください。

●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。

●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。

●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

裏面へお進みください。 →

Blu-ray Discを使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

Blu-ray Discに映像を保存したい
DVD MovieWriter 5

BD/DVDオーサリングソフト

Blu-ray Discに映像ファイルを書き込んだり、DVDビデオを作成する際に使用します。また、デジタルビデオカメラから直接Blu-ray Discに映像を保存する手順についても...

右記「Blu-ray Discに映像を保存しよう」をご覧ください

Blu-ray Disc等の映像を再生したい
interVideo WinDVD

BD/DVDプレーヤーソフト

作成したオリジナルBlu-ray Disc/DVDの映像や市販のBlu-ray Disc/DVDを再生することができます。

右記「Blu-ray Disc等の映像を再生しよう」をご覧ください

データBlu-ray Discを作りたい
GOLD9 PLUS

データライティングソフト

通常のデータBlu-ray Disc/DVD/CDを通常のBlu-ray Disc/DVD/CDを作成することができます。

右記「データDVDを作ってみよう」をご覧ください

Blu-ray Discにデータを書き込みたい
B's CLIP

パケットライトソフト

インストールすると、Blu-ray Discメディアにドラッグ&ドロップでデータを書き込むことができます。

右記「Blu-ray Discにデータを書き込もう」をご覧ください

注意 著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権所有者であるか、著作権所有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなたが著作権を所有していない場合、著作権所有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権の侵害となる。損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家に相談ください。

注意 添付ライティングソフトウェアについて

●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万が一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

●書き込み失敗したメディアの保証はいたしません。

●DVD+RW/-RW、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。

注意 DVDの地域コード(リージョンコード)について

本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなど他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

注意 DVDの地域コード(リージョンコード)について

本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなど他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

添付の「BD Pro ツールズコレクション for BRD-HB」CD-ROMにはその他以下のソフトウェアも収録されています。

EasySaver LE	データバックアップソフト	あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。(本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。)
QuickDrive	ドライブコンタクト	パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。ご使用方法についてはQuickDriveの画面で見るマニュアルをご覧ください(スタート)→[I-O DATA]→[QuickDrive LE]→[インジケータ]から起動します。
画面で見るマニュアル	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。	

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※収録されているソフトをお使いの場合は、Windowsを管理者 (Administrator) 権限でログオンしてください。

- 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。
- メニューが表示されたら「内蔵メモリ」をクリックします。
- インストールしたソフトをクリックします。
- インストールしたソフトをクリックします。
- 表示に従ってインストールを進めます。
- インストールが完了します。(再起動が必要な場合があります。)

シリアル番号/CD-Key

- DVD Movie Writer
- WinDVD
- B's Recorder GOLD9 PLUS
- B's CLIP7

注意 B's Recorder GOLD + B's CLIPを使用する際の注意

- 録画機能を無効 (オフ) にしてください。無効 (オフ) にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッションマルチチャプター (セッション単位でOSを認識することで、記録したデータの活用範囲を拡大) したい場合は、B's Recorder GOLDの「録画設定」メニューの「セッション」を「マルチチャプター」に設定してください。セッションの書き込みは、セッションの書き込みと表示されます。
- 2層 DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-RW、CD-RWメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+R/-RW、CD-RWメディアはB's Recorder GOLDを使用していないデータを書き込むことはできません。
- いったんB's Recorder GOLDと本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ずB's Recorder GOLDと本製品を使用してください。
- 一度B's CLIPでフォーマットしたDVD+RW/-RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、B's Recorder GOLDの「フォーマット」メニューの「再フォーマット」を選択してください。
- B's Recorder GOLDの「録画設定」メニューの「セッション」を「マルチチャプター」に設定してください。
- B's Recorder GOLDの「録画設定」メニューの「セッション」を「マルチチャプター」に設定してください。
- B's Recorder GOLDの「録画設定」メニューの「セッション」を「マルチチャプター」に設定してください。

てっとり早くBlu-ray Discに映像を保存しよう

- 動画ファイルを準備します。
- DVD MovieWriter 5 BD versionを起動します。
- 表示されたメニューから「ビデオディスク」→「新規プロジェクト」の順にクリックします。
- [Blu-ray/BDMV]にチェックをつければ、[OK]ボタンをクリックします。

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

- [次へ]ボタンをクリックします。
- ビデオに書き込みたいファイルを選択します。
- [メディアの追加]枠の中からクリックします。
- [ファイルを選択]をクリック。
- [開く]をクリック。
- ここでDVD画質の映像ファイルを選択すると長時間の映像ライブリBDを作成することができます。

- お好みのメニューを作成し、「次へ」ボタンをクリックします。
- 本製品にBlu-rayメディアを挿入します。
- [書き込み]をクリックし、書き込みを開始します。

⇒初めてBDメディアを使う場合には、メディアの初期化が必要です。[OK]ボタンをクリック後、次の手順で初期化をおこなってください。

- [消去]をクリックします。
- [OK]ボタンをクリックします。
- [OK]ボタンをクリックします。
- [OK]ボタンをクリックします。

てっとり早くBlu-ray Disc等を再生しよう

- [スタート]→[プログラム] (すべてのプログラム)→[interVideo WinDVD]→[interVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。
- 再生するBlu-ray Discを挿入します。

ここではWinDVDを利用して、Blu-ray Discの映像を再生する手順を説明します。DVDビデオも同様の手順で再生できます。

- BD-REメディアを本製品に挿入します。
- マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック→「B's CLIPフォーマット」をクリックします。
- 本製品を選択し、「[次へ]」をクリックします。
- [次へ]をクリックします。
- 必要に応じて「[ボリュームラベル]」[UDFバージョン]等を設定し、「[完了]」をクリックします。
- [OK]をクリックします。⇒フォーマットが始まります。

- B's Recorder GOLD9 PLUSを起動します。
- 表示されるメニューから「データCD/DVD」を選択します。
- 上段で保存したいデータを「ドラッグ&ドロップ」します。
- メディアを本製品に挿入して「[開始]」をクリックします。
- [開始]をクリックし、書き込みを開始します。

困った時には...
メニューより [Q&A] をご覧ください

困った時には...
添付CD-ROMのメニューより [Q&A] をご覧ください

困った時には...
メニューより [Q&A] をご覧ください

困ったときには

- ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの「DVD MovieWriter 5 BD version」から開きます。
- ホームページでサポート情報を見る。
<http://www.corel.jp/support/>
- サポートに問い合わせる。

コーレル株式会社
テクニカルサポート
TEL 045-226-1966
受付時間... 10:00~12:00/13:30~17:30
月~金曜(土日祝祭日は除く)

ビー・エチ・イー
テクニカルサポートセンター
TEL 0570-077002
(ナビダイヤル)
受付時間... 10:00~12:00/13:00~17:00
月~金曜(土日祝祭日は除く)

コーレル株式会社
テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3895
受付時間... 10:00~12:00/13:30~17:30
月~金曜(土日祝祭日は除く)

ドライブ本体 や EasySaver LE で困ったら...

- 添付のCD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
- ホームページでサポート情報を見る。
<http://www.iodata.jp/support/>
<http://www.iodata.jp/lib/>
- サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL(東京) 03-3254-1095
TEL(金沢) 076-260-3688
FAX(東京) 03-3254-9055
FAX(金沢) 076-260-3360

【受付時間】09:00~17:00 月~金曜(休日は除く)

※修理は、以下の手順で行ってください。

1. メモに控え、お手元に残してください。
2. これらを用意してください。
3. 修理品を梱包してください。
4. 修理をご依頼ください。

〒920-8513 石川県金沢市坂田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※1日以上の修理期間がかかる場合は、修理期間が延長する場合があります。

デジタライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器

Copyright © 2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2008.11.17